

地域医療介護総合確保基金に係る平成 30 年度実施事業概要及び 平成 29 年度実施事業の事後評価について

1 趣旨

都道府県毎に設置する「地域医療介護総合確保基金」(国 2/3、県 1/3) を活用して実施する事業について、平成 30 年度の実施事業概要と平成 29 年度に実施した事業の事後評価をとりまとめたもの。

2 平成 30 年度基金実施事業概要

⇒ 資料 4 - 2 のとおり

《主なもの》

【医療分】	
1. 病床の機能分化・連携 (935 百万円) (全額 H30 基金)	
○ ICT活用の地域医療ネットワーク基盤整備への助成等 (10 百万円)	
○ 病院が行う病床転換に対する助成 (800 百万円)	
○ 医師会等への在宅医療連携体制構築のための支援等 (39 百万円)	等
2. 在宅医療・介護サービスの充実 (149 百万円) (全額過年度基金活用)	
○ 在宅歯科医療を実施するための設備整備への助成 (8 百万円)	
○ 発達障がい者支援体制整備への支援 (18 百万円)	
○ 在宅医療を実施するための人材の確保支援 (110 百万円)	等
3. 医療従事者の確保 (539 百万円 うち 483 百万円は H30 基金)	
○ 地域医療支援センターの運営による医師確保対策の推進 (112 百万円) ・ 医師修学資金の貸与、研修医確保対策事業 等	
○ 看護師の確保対策の推進 (143 百万円) ・ ナースセンター事業、看護職員修学資金の貸与 等	
○ 電話による小児患者の相談体制の整備のための支援 (24 百万円)	等
【介護分】	
1. 介護施設等の整備 (139 百万円) (全額過年度基金活用)	
○ 地域密着型介護施設等の整備及び社会福祉施設の開設準備に対し支援	
2. 介護従事者の確保 (104 百万円のうち 86 百万円は H30 基金)	
○ 県福祉人材センターへのキャリア支援専門員配置による県内ハローワーク巡回相談 (8 百万円)	
○ 高齢者・主婦等を対象とした介護アシスタントとしての就労支援 (3 百万円)	
○ 市町村への専門職派遣の調整を行う地域包括ケア総合推進センターの運営 (12 百万円)	等
合 計 1,866 百万円 (医療 : 1,623 百万円、介護 : 243 百万円)	

3 平成 29 年度実施事業の事後評価

⇒ 資料 4 - 3 ~ 4 のとおり